

令和 5 年度第 1 回豊明市学校給食センター運営委員会 会議録

令和 5 年 12 月 6 日（水）

午後 3 時 30 分～4 時 25 分

豊明市役所新館 1 階会議室 4

1 出席委員

古川委員、伴野委員、住田委員、藤井委員、堀田委員、細野委員、平野委員、堀口委員、  
稲垣委員、磯貝委員

2 欠席委員

渡邊（健）委員、村田委員、山田委員、渡邊（智）委員

3 藤井教育長あいさつ

市役所では 12 月議会が行われている。新給食センターの用地購入費を補正予算で計上している。市内には 2 箇所調理場があるが、建設から 50 年以上経過しており老朽化が激しい。またアレルギー対応給食も提供できていないため長年の課題になっていた。12 月議会で予算を認めていただくと、順調に進めば令和 9 年の 2 学期から新給食センターで給食提供が可能となる。本日は議題として重要な案件が 2 つある。委員の皆様の忌憚のないご意見をいただき、教育委員会にも諮り決定をしていきたい。

4 議題

(1) 学校給食費の改定について

全員意義なしにて承認

(2) 学校給食における食物アレルギー対応について

（新給食センター概要についても説明）

委員 アレルギー除去食について、1 つのメニューでも食材がいくつかある中、除去食というのは、すべてのアレルゲン除去したものを提供するのか、個別にそれぞれのアレルゲン除去したものを提供していくのか教えてください。

事務局 すべてのアレルゲンに対応していくのは複雑かつ困難であるため、考えていません。最初は品目を絞った形で除去食、代替食の提供を開始する予定です。

委員 学校の立場からすると、子どもたちの給食は、通常食、代替食、除去食の 3 パターンとなるのでしょうか。

事務局 そうです。アレルギー対応食は、学年組名前が書かれた専用容器で、個別に提供する予定です。それ以外の子たちはこれまでと同じ提供方法です。

委員 PFI 事業について、配送回収を含め委託をするということですが、学校現場としては、給食準備・片付けを考えると、今までより早く回収されると困ってしまいます。現状より早くならないようお願いしたいです。

事務局 喫食時間に間に合うように給食を配送しています。食事の時間も決まっており、回収時間もそれ以降となります。新センターになってからも回収時間は大きく変わりません。

委員 令和7年度に新センターの設計が決まったら、保健所にも相談いただきたいです。調理委託になると営業許可が必要となります。新センター設立にあたっては、春日井保健所に専門部署があります。アレルギー対応となると、アレルギー食の対応室を1室用意されると思います。作業動線を考え施設整備されると思いますが、情報提供いただくとアドバイスもできると思います。

事務局 相談させていただきます。

委員 小規模な学校では、アレルギー対応の児童1人に先生がつき、持参したお弁当を用意し、それを置くスペースの確保が必要となります。今後アレルギー対応食を提供していくとなると、それがさらに煩雑になると思います。配食に対応できる人員を増やしていただきたいと思います。近隣の施設を見学したとのことですが、レベル3の除去食を実際に提供している学校で、どのように配食されているのかお示しいただきたいです。

事務局 人事体制については、今後いただいたご意見も参考にいたします。また近隣の事例についても承知いたしました。

委員 養護教諭の立場からですが、アレルギー対応について、現場では人員不足で大変困っている状況です。献立表をチェックできない外国籍の児童もいます。導入の際は現場のヒアリングを行っていただきたいです。代替食ではなくても、アレルギー対応ができるのではないかとも思います。アレルギー対応委員会が立ち上がることを期待しています。

委員 養護教諭です。豊明市でも食物アレルギー対応委員会の発足がされるといいと思います。長久手市から異動してまいりましたが、長久手市では、乳と卵の除去食の対応をしていて、2品目だけでも煩雑になり、未然に防げたとしてもヒヤリとする場面が現場でありました。4月初めに配膳のシュミレーション研修が行われていました。配膳方法も他市町の事例を参考に取り入れていただけるといいと思います。

事務局 承知しました。

(他に意見なし)

全員意義なしにて承認